

キャラクター名  
神崎風花

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス		ワークス	UGN支部長C	カヴァー	UGN支部長
	ソラリス					
オプション			年齢	500歳以上	性別	女
覚醒	渴望	衝動	自傷	初期侵食率	33	%
出自	疎まれた子	経験	仲間の死	邂逅	自身	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0	0	1			1	行動値	6
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	6
精神	2	1	1			4	戦闘移動	11
社会	6	0	0			6	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	2		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
サラウンドレポート	
リマインドソウル	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
古代種 (インシエントレネゲイド)	P	N		
優しい奇跡 (カインドマジック)	P	N		
藤崎弦一	P 慈愛	N 悔悟		
インコンプリート	P 感服	N 脅威		
埜良来	P 慈愛	N 不安		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 14    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
デジャヴュ	1	2	メジャー	至近	自身	自動	Dロイス	
効果: GMに直接質問できる。GMは回答を拒否できるが、その場合は使用回数に数えない。1シナリオ1回。組み合わせ不可								
帰還の声	1	6	オート	視界	単体	自動	ピュア	
効果: いつでも使用可能。使用回数制限のあるエフェクト一つの使用回数を1回分回復。1シナリオ1回								
癒しの水	4	2	メジャー	視界	-	自動	-	
効果: HPを[ (LV) D+ [精神] ]点回復								
中和剤	1	2	メジャー	視界	-	自動	-	
効果: 対象の暴走以外のバッドステータスを回復								
狂戦士	4	5	メジャー	視界	単体	自動	80↑	
効果: C値-1、判定ダイス+[LV*2]								
ディヴィジョン	1	1D	オート	視界	単体	自動	Dロイス	
効果: 対象へのダメージが算出された直後に使用。そのダメージを2分の1 (端数切り捨て) にする。ただし、軽減したダメージ分、自分はHPを失う。1シナリオ1回								
元気の水	★							
効果:								
隠し味	★							
効果:								
竹馬の友	★							
効果:								
虹の香り	★							
効果:								
最近環境操作	★							
効果:								
効果:								
効果:								

「私からの命令は一つです。絶対に無理をしないでください。もしも無理をして帰ってこなかったら…私、泣きますからね。泣いて、恨みますからね。絶対に許しませんから。だから、絶対に無理をしないでください。いいですね。返事は？」  
「ごめんなさい…助けられなくて、ごめんなさい…」  
「私は大丈夫です。ええ、大丈夫なんです。だから、心配しないでください。………ありがとう、私を気に掛けてくれて。でも、本当に大丈夫ですから。君は、いつも通り、私に甘えてくれればいいんですよ」

容姿  
完全に小学生。顔はあどけなさを残すどころではなく、あどけなさしかない。胴体も寸胴で、イカ腹と完全にロリの体型。だけど、表情や言動は逆に大人のもの。あどけなさしかない顔には、慈愛の笑みが湛えられ、頼りなさしか感じられないその身体にはしかし、あらゆる人を癒し、支える母の力が秘められている。ひとたび、彼女の優しさに触れたら、いかなるものも抵抗する気を失い、その身を委ねるようになる。

性格  
慈愛に満ちあふれており、UGNの構成員達を自分の家族だと思っている。そのため、構成員達が無理をして倒れることを嫌っており、恐怖している。そして、常に今まで倒れて行った人たちのことを思っていて、救えなかった自分を責め、後悔している。家族の苦しみを一身に引き受けるのが、母の仕事だと考えており、悩み事などには積極的に介入して行く。しかし、家族に迷惑を掛けたくないともし思っていて、どうしても辛くなった時には、誰もいない自室で一人涙を流す。この時は部屋に鍵を掛けており、誰にも聞かれない様に細心の注意を払っている。彼女の願いは、誰も苦悩せず、悲嘆もせず、笑顔で手を取り合える世界を作ること。UGNにいる理由は、かつての仲間達がUGN側についたからである。

備考  
オランダのスラム街の生まれで、娼婦であった母の子。そのため、父はおらず、母からは疎まれ、虐待されていた。ある時、母の使いで買い物に出ている時、同じ境遇の子達と出会う。同じ苦痛を味わってきた者同士だからか、すぐに仲良くなった彼女らは、少しだけお互いの苦勞話を聞き、すぐに別れた。